

2050年、この星のどこかで。
君たちは笑っていますか。

未来の子供たちへ、
より良い地球環境を届ける。

第 102 回 報 告 書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

目 次

株主の皆さまへ	1
事業報告	10
連結計算書類	33
計算書類	35
監査報告	37

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

2020年初頭からの新型コロナウイルス感染流行を機に、私たちの生活様式や働き方は変化してまいりましたが、世界各国で入国制限解除や規制緩和などコロナウイルスとの共存が浸透し、経済活動がようやくコロナ禍以前に戻りつつあります。一方、ロシア・ウクライナ情勢を始めとする地政学リスクの高まりと共に、エネルギー価格の高騰や物資の供給不足がさらに加速し、世界的にインフレが拡大するなど、世界経済の先行き不透明は今後も続くものと予想されま

当社を取り巻く事業環境は、デジタルトランスフォーメーションによる第4次産業革命の波や、脱炭素社会の実現に向けた世界的な動き、サプライチェーンに影響を及ぼす地政学リスクなど、これまでにない範囲とスピードで変化しています。こうした状況下で私たちは、変化をリスクではなくチャンスと捉え、未来を描き、「次の新しいステージ」へ踏み出し、新たな挑戦をする時が来たと感じております。

そのために豊田通商グループは、新しい付加価値を創造するイノベーションを加速させ、「豊田通商ならでは」の事業領域を確立すると共に、「未来の子供たちへ、より良い地球環境を届ける」をスローガンに、全社を挙げたカーボンニュートラル、サーキュラーエコノミーの実現に取り組んでまいります。

こうした活動を通じて、世界中のお客さま、取引先、パートナー、株主、地域社会、そして未来の社会にとって、かけがえのない存在、すなわち私たちのグローバルビジョンである「Be the Right ONE」を目指す所存です。

豊田通商グループをご理解いただき、ご支援くださっている株主の皆さまに心より感謝申しあげますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

敬具

取締役社長

